



2026年7月2日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
11,321万kW
14時、113,212 MW (10
エリア同時刻合計)

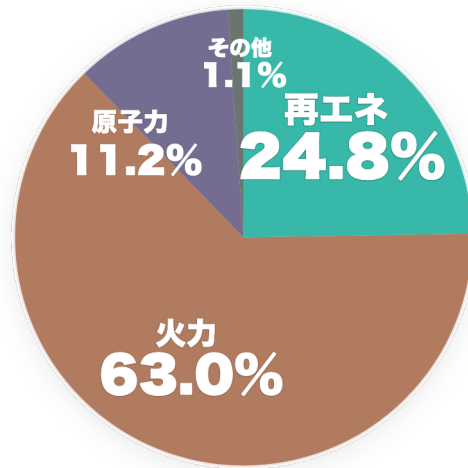
≒ 風力ピーク
141万kW
19時、1,411 MW

↔ 最大受電エリア
東京
82.6 GWh

☀ 太陽光ピーク
2,681万kW
13時、26,809 MW (自
家消費分除く)

◇ 再エネ最大需要
比
38.1%
12時30分、需要に対す
る割合

↔ 最大送電エリア
東北
54.4 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 43.6%

32.2 GWh

揚水・蓄電の充電

16.5 GWh

発電構成比には含めない

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、9:30に3,464万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで43.6%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	24.8%	発電電力量ベース
再エネ発電量	573 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	2,314 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	38.1%	12時30分
出力抑制量	0.0 GWh	最大: 北海道
揚水・蓄電の充電	16.5 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	43.6%	32.2	0.0	送電 3.7
東北	29.3%	75.9	0.0	送電 54.4
東京	11.3%	71.8	0.0	受電 82.6
中部	28.5%	91.9	0.0	受電 49.9
北陸	36.9%	30.7	0.0	送電 11.3
関西	23.1%	81.5	0.0	受電 46.8
中国	33.9%	57.1	0.0	送電 8.8
四国	33.8%	40.4	0.0	送電 49.0
九州	32.6%	87.8	0.0	送電 31.2
沖縄	11.9%	3.7	0.0	—



2026年7月2日の供給実績

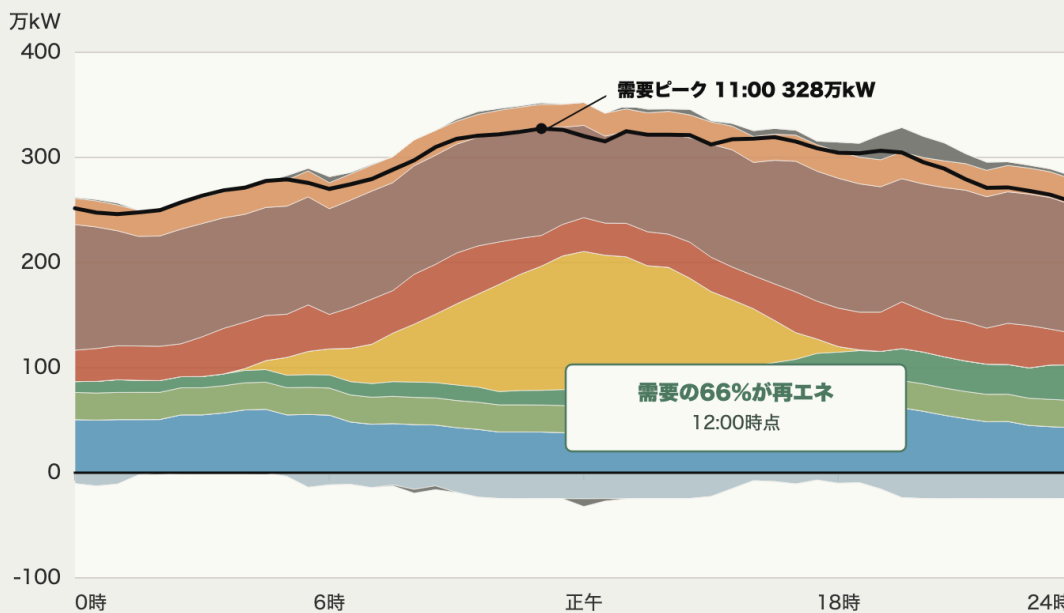
北海道エリア

再エネ

32.2GWh

(発電電力量ベース43.6%)

北海道エリア 2026年7月2日の供給実績 (残余需要方式)



発電構成比

総発電電力量: 74GWh
(739万kWh)

再エネ	32.2GWh (43.6%)
太陽光	9.7GWh (13.1%)
水力	11.8GWh (16.0%)
風力	4.5GWh (6.1%)
バイオマス	6.2GWh (8.4%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	8.8GWh (11.9%)
石炭火力	26.1GWh (35.3%)
石油等火力	5.8GWh (7.8%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	1.0GWh (1.4%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

73.9GWh

需要ピーク

11:00、328万kW

連系線・その他

3.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク132万kW、風力ピーク34万kWで、時間別の再エネ最大需要比は65.8%だった。



2026年7月2日の供給実績

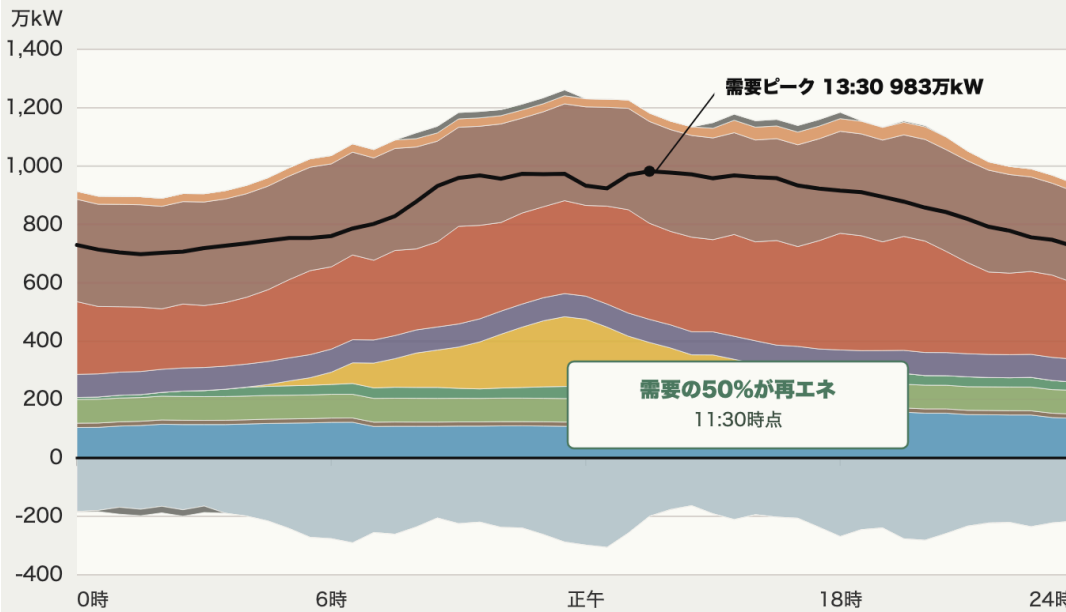
東北エリア

再エネ

75.9GWh

(発電電力量ベース29.3%)

東北エリア 2026年7月2日の供給実績 (残余需要方式)



発電構成比

総発電電力量: 259GWh
(2,592万kWh)

再エネ	75.9GWh (29.3%)
太陽光	15.1GWh (5.8%)
水力	30.0GWh (11.6%)
風力	7.8GWh (3.0%)
バイオマス	19.4GWh (7.5%)
地熱	3.5GWh (1.3%)
LNG火力	72.2GWh (27.9%)
石炭火力	82.8GWh (32.0%)
石油等火力	7.7GWh (3.0%)
原子力	19.0GWh (7.3%)
揚水・蓄電	1.7GWh (0.6%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

259.2GWh

需要ピーク

13:30、983万kW

連系線・その他

54.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.6GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク239万kW、風力ピーク43万kWで、時間別の再エネ最大需要比は51.0%だった。



2026年7月2日の供給実績

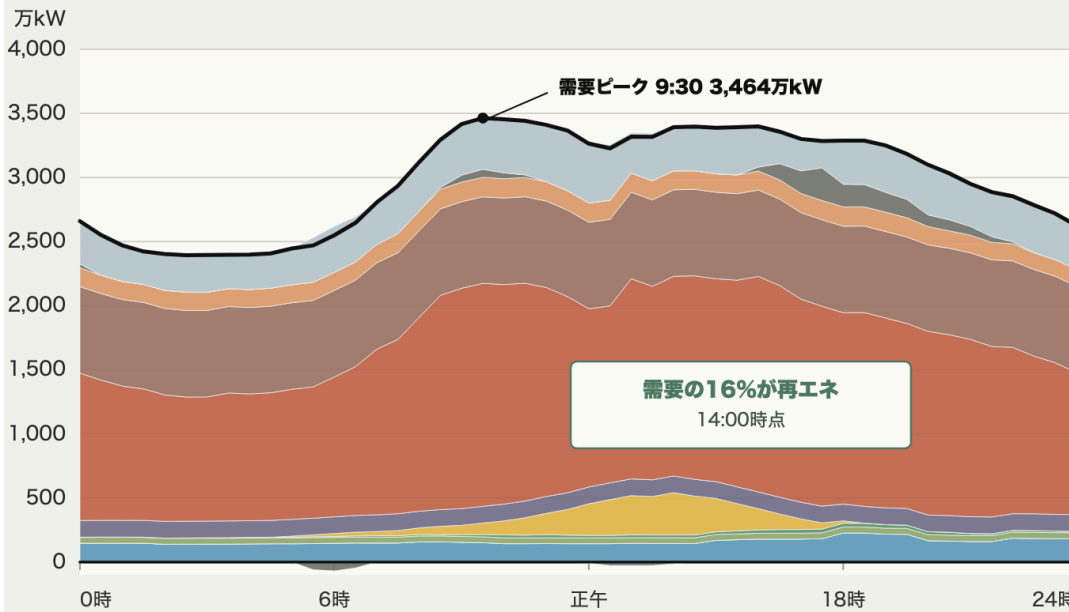
東京エリア

再エネ

71.8GWh

(発電電力量ベース11.3%)

東京エリア 2026年7月2日の供給実績 (残余需要方式)



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

635.4GWh

需要ピーク

9:30、3,464kW

連系線・その他

82.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電

1.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク330万kW、風力ピーク29万kWで、時間別の再エネ最大需要比は15.9%だった。



2026年7月2日の供給実績

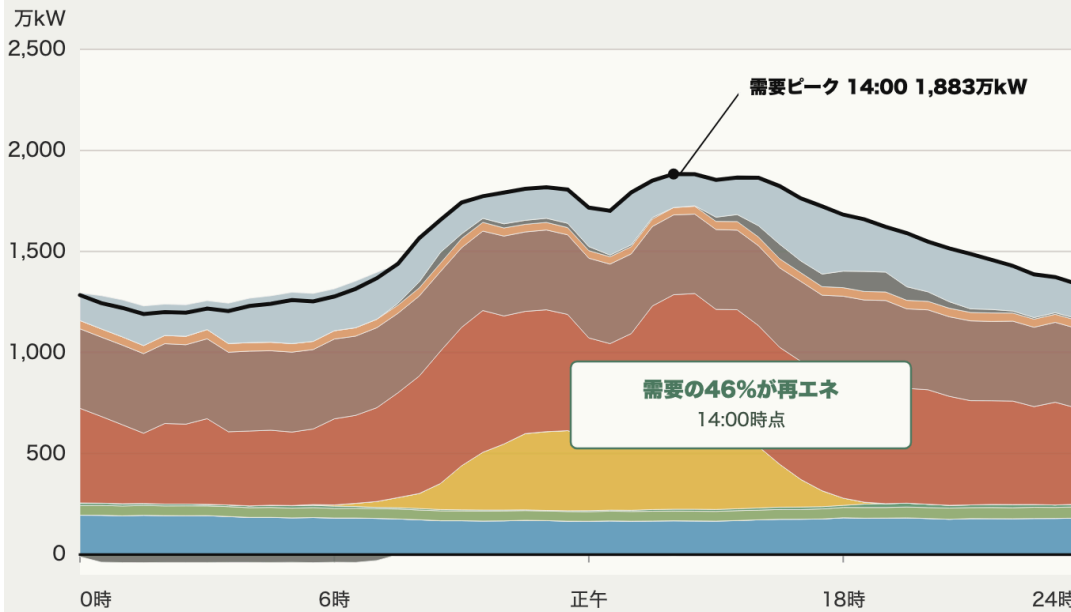
中部エリア

再エネ

91.9GWh

(発電電力量ベース28.5%)

中部エリア 2026年7月2日の供給実績 (残余需要方式)



発電構成比

総発電電力量: 322GWh
(3,225万kWh)

再エネ	91.9GWh (28.5%)
太陽光	34.9GWh (10.8%)
水力	42.6GWh (13.2%)
風力	2.4GWh (0.7%)
バイオマス	12.0GWh (3.7%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	120.9GWh (37.5%)
石炭火力	94.6GWh (29.3%)
石油等火力	9.8GWh (3.0%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	5.3GWh (1.6%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

322.4GWh

需要ピーク

14:00、1,883万kW

連系線・その他

49.9GWhの受電

揚水・蓄電の充電

2.8GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク637万kW、風力ピーク19万kWで、時間別の再エネ最大需要比は45.7%だった。

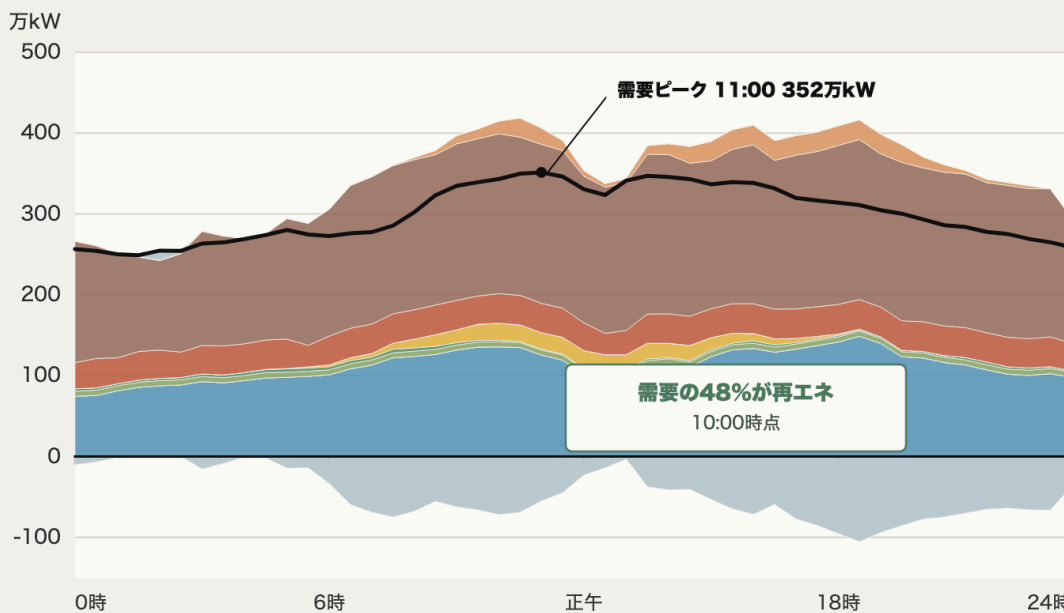


2026年7月2日の供給実績

北陸エリア

再エネ
30.7GWh
(発電電力量ベース36.9%)

北陸エリア 2026年7月2日の供給実績 (残余需要方式)



発電構成比

総発電電力量: 83.3GWh
(833万kWh)

再エネ	30.7GWh (36.9%)
太陽光	1.7GWh (2.0%)
水力	26.9GWh (32.3%)
風力	0.6GWh (0.7%)
バイオマス	1.5GWh (1.8%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	8.5GWh (10.2%)
石炭火力	41.8GWh (50.2%)
石油等火力	2.3GWh (2.7%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	0.0GWh (0.0%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

83.3GWh

需要ピーク

11:00、352万kW

連系線・その他

11.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク22万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は50.6%だった。



2026年7月2日の供給実績

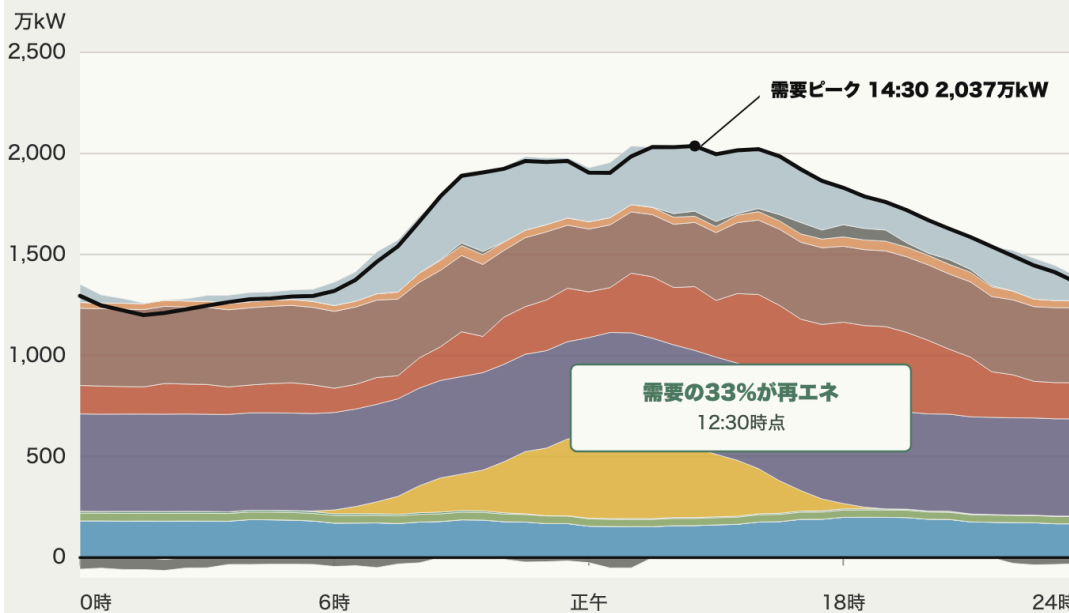
関西エリア

再エネ

81.5GWh

(発電電力量ベース23.1%)

関西エリア 2026年7月2日の供給実績 (残余需要方式)



発電構成比

総発電電力量: 352GWh
(3,522万kWh)

再エネ	81.5GWh (23.1%)
太陽光	28.7GWh (8.2%)
水力	42.4GWh (12.1%)
風力	1.5GWh (0.4%)
バイオマス	8.8GWh (2.5%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	56.5GWh (16.0%)
石炭火力	87.2GWh (24.8%)
石油等火力	9.0GWh (2.6%)
原子力	115.6GWh (32.8%)
揚水・蓄電	2.5GWh (0.7%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

352.2GWh

需要ピーク

14:30、2,037万kW

連系線・その他

46.8GWhの受電

揚水・蓄電の充電

5.3GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク438万kW、風力ピーク10万kWで、時間別の再エネ最大需要比は33.2%だった。



2026年7月2日の供給実績

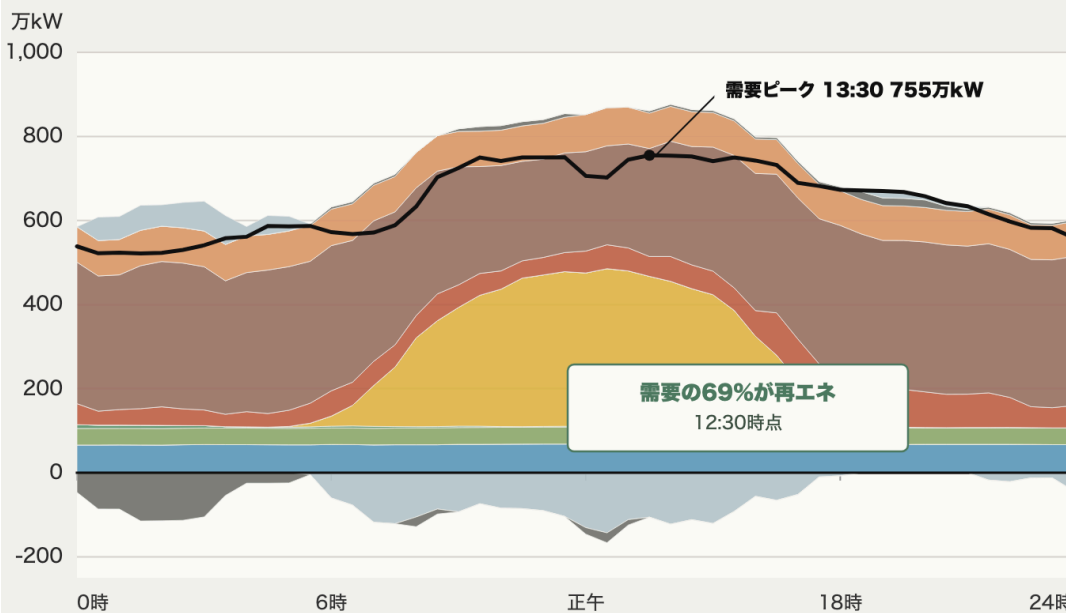
中国エリア

再エネ

57.0GWh

(発電電力量ベース33.9%)

中国エリア 2026年7月2日の供給実績 (残余需要方式)



発電構成比

総発電電力量: 168GWh
(1,681万kWh)

再エネ	57.1GWh (33.9%)
太陽光	30.8GWh (18.3%)
水力	16.1GWh (9.6%)
風力	0.6GWh (0.4%)
バイオマス	9.5GWh (5.7%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	13.8GWh (8.2%)
石炭火力	75.8GWh (45.1%)
石油等火力	20.2GWh (12.0%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	1.3GWh (0.7%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

168.1GWh

需要ピーク

13:30、755万kW

連系線・その他

11.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電

4.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク375万kW、風力ピーク9万kWで、時間別の再エネ最大需要比は69.1%だった。

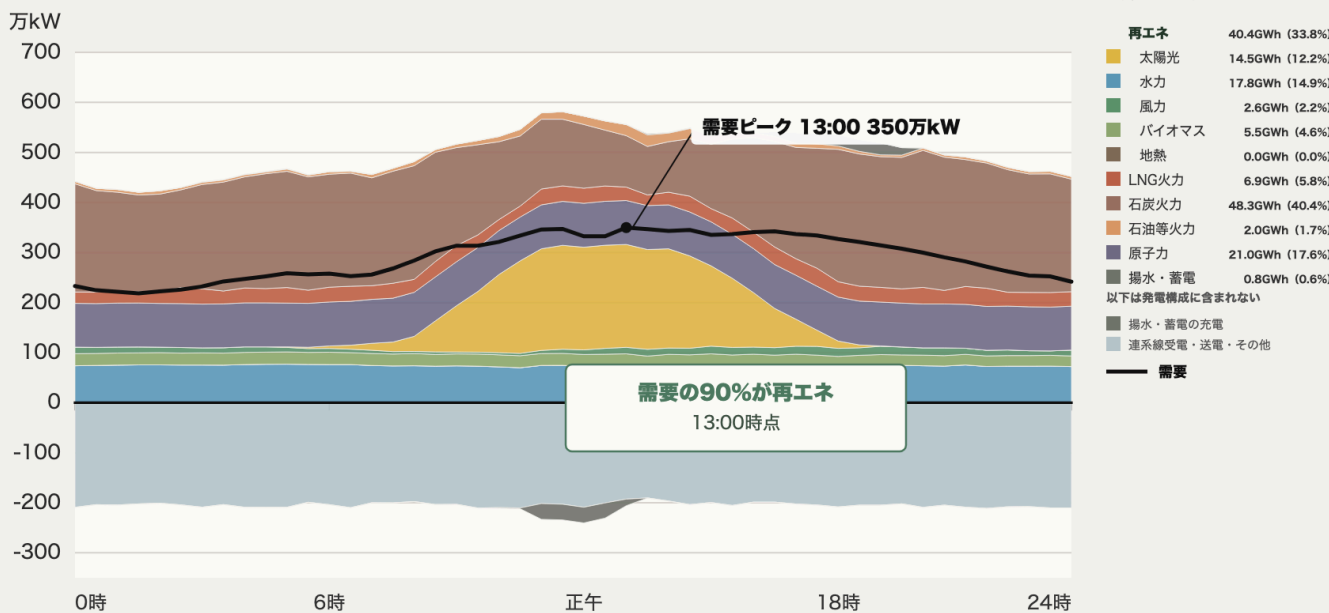


2026年7月2日の供給実績

四国エリア

再エネ
40.4GWh
(発電電力量ベース33.8%)

四国エリア 2026年7月2日の供給実績 (残余需要方式)



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

119.4GWh

需要ピーク

13:00、350万kW

連系線・その他

49.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.7GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク208万kW、風力ピーク17万kWで、時間別の再エネ最大需要比は94.6%だった。



2026年7月2日の供給実績

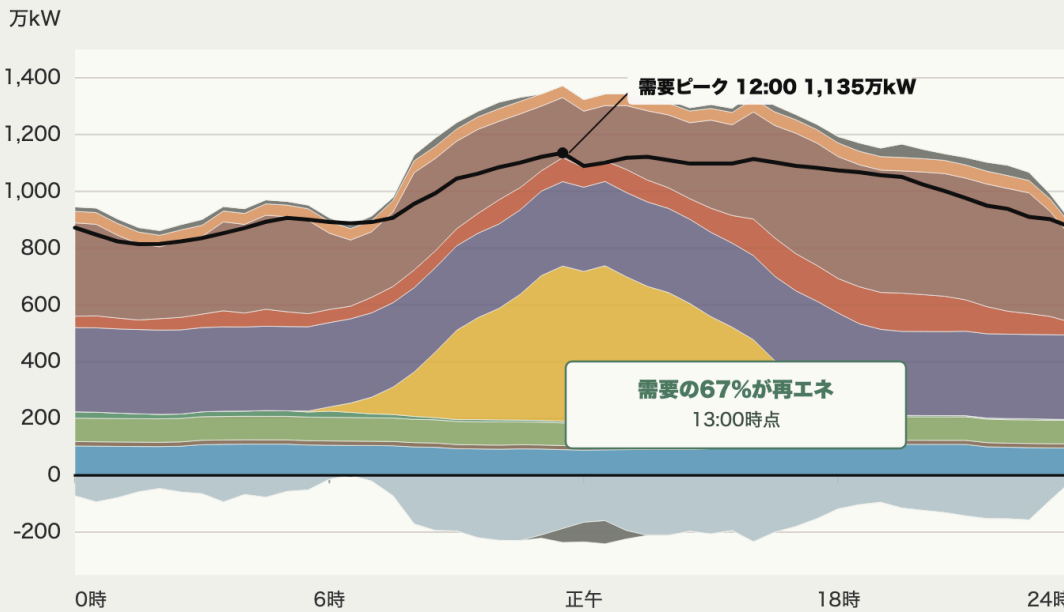
九州エリア

再エネ

87.8GWh

(発電電力量ベース32.6%)

九州エリア 2026年7月2日の供給実績 (残余需要方式)



発電構成比

総発電電力量: 270GWh
(2,695万kWh)

再エネ	87.8GWh (32.6%)
太陽光	37.8GWh (14.0%)
水力	24.3GWh (9.0%)
風力	2.4GWh (0.9%)
バイオマス	19.8GWh (7.3%)
地熱	3.5GWh (1.3%)
LNG火力	18.6GWh (6.9%)
石炭火力	77.4GWh (28.7%)
石油等火力	10.3GWh (3.8%)
原子力	71.2GWh (26.4%)
揚水・蓄電	4.3GWh (1.6%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

269.5GWh

需要ピーク

12:00、1,135万kW

連系線・その他

31.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク547万kW、風力ピーク22万kWで、時間別の再エネ最大需要比は67.0%だった。



2026年7月2日の供給実績

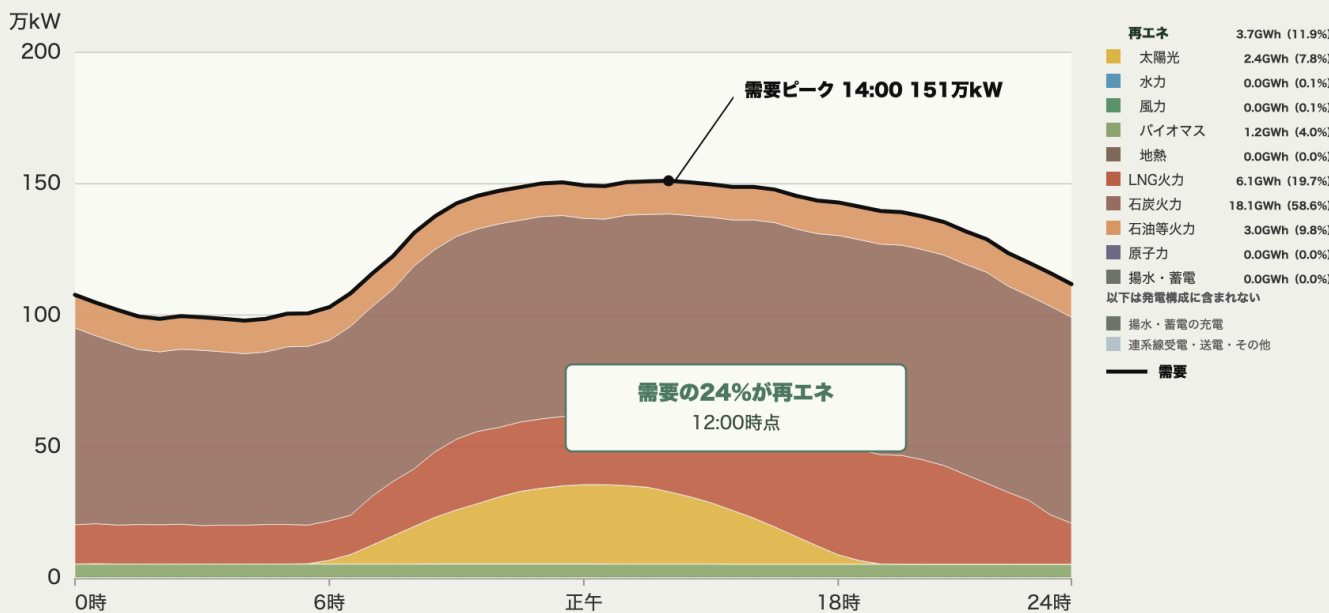
沖縄エリア

再エネ

3.7GWh

(発電電力量ベース11.9%)

沖縄エリア 2026年7月2日の供給実績 (残余需要方式)



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

30.8GWh

需要ピーク

14:00、151万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク30万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は23.8%だった。